

2022年3月期の連結ソルベンシー・マージン比率の公表について

2022年3月期の当社連結ソルベンシー・マージン比率（保険会社およびその子会社等に係る保険金等の支払能力の充実の状況）を、下記のとおり算出しましたのでお知らせいたします。

記

(単位:百万円)

	前事業年度末 (2021年3月31日)	当事業年度末 (2022年3月31日)
連結ソルベンシー・マージン総額 (A)	692,204	517,159
資本金等	159,153	120,437
価格変動準備金	17,069	18,267
危険準備金	53,304	54,323
異常危険準備金	-	-
一般貸倒引当金	362	338
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	221,818	161,832
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	-	-
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△ 78	△ 18
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	302,741	294,676
負債性資本調達手段等	100,000	100,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 113,357	△ 153,442
控除項目	△ 128,078	△ 131,941
その他	79,269	52,685
連結リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{(R_1^2+R_5^2)}+R_8+R_9)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4+R_6$ (B)	82,977	82,291
保険リスク相当額 (R ₁)	16,673	16,652
一般保険リスク相当額 (R ₅)	-	-
巨大災害リスク相当額 (R ₆)	-	-
第三分野保険の保険リスク相当額 (R ₈)	6,725	6,790
少額短期保険業者の保険リスク相当額 (R ₉)	-	-
予定利率リスク相当額 (R ₂)	5,170	5,226
最低保証リスク相当額 (R ₇)	2,206	2,235
資産運用リスク相当額 (R ₃)	70,126	69,325
経営管理リスク相当額 (R ₄)	2,018	2,004
連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/(B)×1/2]×100 (C)	1,668.4%	1,256.8%

(注) 1. 「連結ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条の2および第88条ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出した比率です。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

以上